

2010～2011



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

京都部



京都部 部報

Bulletin 2010-2011 Vol.2

2011.3 発行

京都部部長主題 『ワイズにビジョンを、思いやりと共に』
— 世界のワイズが輪になって—

西日本区理事主題 『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』
“Forward with Y's men's spirit in our hearts”

国際会長主題 “Once More We Stand” 『心新たに立ち上がろう』

アジア会長主題 “Once More We Stand” 『心新たに立ち上がろう』

『終わり良ければ』

第15代 京都部 部長 阪 田 民 明

(京都グローバルワイズメンズクラブ)



上半期を終えて、いよいよ京都部の活動も峠に差し掛かりました。昨年の一月の準備から一年が過ぎ、安堵の思いも少しは頭を掠めています。各主査のご協力をいただき、上半期の事業も無事に進める事が出来ました。京都部部会も「京存共栄」をテーマに開催され多くのメンバーのご参加で有意義な部会と成りました。6時間の部会でしたが、ご参加の皆様も満足いただけたと思います。西日本区役員様初め各部からも多くのメンバーの参加を頂きました事に感謝しております。

上半期を振り返りますと大変な道のりでした。部の有り方に多くのご意見を頂き、部の必要性も否定されることも現実になりました。今期のワイズデー行事の取り組みに対して、多くの反省点を御指摘頂きました。当初から計画をしておりましたが、具体的には、評議会事業計画決定後でなければ具体化出来ない現実があり、各クラブ様の計画に組み込みにくく、新しい行事の運営では大変ご迷惑をお掛けいたしました。次期京都部も現時点から役員会を開催され、事業計画もたてておられます。京都部全体としまして、組織改革を考

え次期西日本区の会長主査研修会までに、計画案でなく、実施計画を発表出来る事が必要であると感じております。

今期部長主題『クラブにビジョンを、思いやりと共に』を掲げて、各クラブの公式訪問を終える事が出来ました。今期の最大目標を会員増強として話してきました。各クラブのご協力で京都部は当初の目標の500名にもう少しで届く所まで増員されています。まだまだ半期有ります。何とか歴代部長様の目標の555名達成にご協力をお願い致します。各委員会の献金等の締め切りが国際の関係で早くなっております。この下半期を次期活動に繋がる展開にして頂きたいと思います。

EMC事業のメンバーも7月1日の半年報告が今期の最終人数に成ります。比較的行事が少ない下半期にもう一度クラブ挙げての会員増強計画の実行をお願い致します。

終わり良ければ全てよしの言葉の如く、後半期のクラブライフ楽しんで行きましょう。

上半期活動報告

京都ワイズメンズクラブ

会長 西村 博一



今期も上半期が終わり、折り返し点を通過しました。そこで前半を振り返ってみたいと思います。今期は階段の踊り場として位置づけ「継続している事業の評価、見直し」に取り組みました。まずは広報事業であるラジオカフェですが方針が定まらず、惰性で行っているように見えたので、期初より一旦中止しました。目的方針を検討し明確にした上で再開する予定です。また祇園祭宵山夜店ですが、従来はYサ事業と位置づけておりましたが、今回メンバー相互の親睦の場に変更したところ、参加者が増え、売上も増えました。また12月のロビーコンサートも従来集客に問題がありましたが、今回クラブの忘年会と併せて行ったところ参加者は大幅にUPしました。この他上半期にクラブ独自事業として行ったものとして、日本在住の外国籍のHIV感染の人たちを支援する「チャーム多文化キャンプ支援」、「いのちの電話チャリティコンサート支援」、「三条YMCAのクリスマス電飾」などがあります。これらの事業も予算の再点検を行いましたところメンバーの意識で支出を圧縮することができました。ただ問題として事業が9月末から12月初めに集中しているため日程の重複や、土曜日、日曜日と連続して行事があるなど日程的な問題でメンバーの意識関心が散漫となり、消化不良を起こしたものもあります。特にクリスマスの電飾では参加人数不足でしたが、ウイングクラブから応援していただき完成しました。これこそクラブの垣根を越えた事業と感じております。またこの時ウイングクラブの方から「来年もやるで」との声もいただいておりますので次回からは協働事業として取り組みたいと思っております。なお下半期はクラブ独自事業として「YMCA留学生卒業アルバム作製」、「サバエキャンプ場キャビンの補修」等を行います。



福知山ワイズメンズクラブ

会長 浅尾 善逸



- 1 クリーン弘法川&魚つかみ大会7月20日・21日。この催しは今年で第27回にもなり、地域に定着し20日には福知山YMCA前の川の草刈と清掃には京都府職員40名、地元信金20名、他企業・子供会等総勢150名が参加して、すっかり綺麗になった。翌日その川で鰻や鮎を放って魚つかみ大会と幼児の金魚すくいをした。子供とその世話をする母親・応援する人を含め190人となる。
- 2 ファンド事業 10月8日十勝じゃが芋販売
今年は北海道の天候による不作で注文の6割の入荷より無く調整に苦慮した。
- 3 毎年新春に行う小中学生の席上書き初め大会も今年で34回を迎え参加者も、かなり多いので12月はその準備にあけくれた。1月10日に行われた。
- 4 10月12日の例会は部長訪問で阪田部長ほか3名を迎える。
- 5 会員増強特別例会11月9日 今年度クラブ主題は「親睦と会員増強あるのみ 倍増をめざして」であり、その取組として西日本区EMC事業主任 新山兼司ワイズ他3名の同行者の来援を得て、メンバー増強についてアピールし討論する。
- 6 次期京都部部会（9月11日）が福知山で開催されるので中原 茂準備委員長ほか京都みやびクラブの役員3名と会場視察、情報収集に2回合同打合せをした。



上半期活動報告

京都パレスワイズメンズクラブ

会長 山本 一 博



パレスクラブは「一致団結」という主題の下、メンバー100名を目指して活動して参りました。上半期終了時点では、まだまだ目標に達していません。しかしながら、この活動を通じて目標としたメンバー個々の活性化という点では、大きな成果が出ていると実感しています。例えば、新たな入会候補者にクラブの活動を説明する場合に、自分なりに理解していなければ説明できません。故に過去の経緯を学ぶ機会となり、それぞれの活動について再検討する契機となっています。そうして盛り上がった状態で4月の40周年記念例会を迎えられるよう、引き続き新入会員獲得の活動を続けて参りたいと考えています。

一方、各委員会を中心に行った事業については、それぞれ例年以上に活動の中身に趣向を凝らし、面白くて効果が上がる、そして参加人数も増えるような努力を行って来ました。例えばワイズデーでは、和敬学園生を巻き込んで焼き鳥の店を出店。同時にクラブを紹介するパネルを設置するとともに、クラブ紹介ビラを配布しました。クリスマスキャロリングは、参加してみないと分からないという趣旨で、比較の入会歴の浅いメンバーが自発的に誘い合って多数参加しました。またDBCからの提案を受け、今年度新たにフィリピンのマニラダウowntownクラブを訪問し、新たなトライアングルIBCの締結準備を進めています。ブリテンは誌面が刷新されるとともに、家族や他の方々にも読んで貰い易い様にと、紙媒体による配布を復活しました。WEBと比べてコストはかかりますが、ブリテンの目的を再考しての決断でした。その他にも書き出すとキリがありません。多くのメンバーがそれぞれの担当委員会で議論し、その企画・準備・運営を通じて親睦が深まる。そんな活動をより強く推進して行きたいと願って下半期も頑張る参ります。



京都ウエストワイズメンズクラブ

会長 安平 知 史



7月:「サバエ開設ワーク」(4日) ウェストとしては数年ぶりのサバエワークでした。「部長公式訪問&キックオフ例会」(22日) 部長公式訪問として阪田部長、石田交流主査、小野ファンド主査をお招きし盛大にキックオフ例会を開催。

8月:「横浜国際大会」(5～8日) メン・メネット計10名参加。「平安徳義会夏祭り」(22日) 毎年支援している養護施設のサポート。今回もフランクフルト・焼きそば・蔵もちブースを出店。「納涼例会」(26日) メン・メネット・コメット・ゲスト皆、浴衣&アロハで参加、ハワイアンの演奏LIVEとフラダンスで楽しく例会を開催。

9月:「リトセンワーク」(5日)「京都部部会」(12日)「メネット例会」(22日) メネット事業主査 柳田様をお迎えし開催。

10月:「ポテトワーク」(16日)「通常例会」(28日) メンバースピーチを主体にした例会を開催。

11月:「ワイズデー & 三條YMCA学園祭」(3日) ワイズデーにはブース出店、学園祭にはウェストPRブースとイベントの賞品を提供し審査及び表彰式に参加。「国際協力街頭募金」(7日) 四条烏丸付近で募金活動。「リトセンオータムフェスタ」(14日) 焼餃子と中華スープの出店。「会員増強例会」(25日) 今期のメイン事業のひとつ。阪神タイガース片岡コーチの講演をアトラクションとし、入会候補者30名を迎えての開催。2名の入会式も開催。

12月:「クリスマス例会」(18日) ファミリー参加のアットホームな例会を開催。アトラクションはJAZZ歌手のLIVEで楽しみました。「忘年会」(27日) それに加え30周年記念事業「京都西山竹林再生事業」の竹林整備ワークを毎月第二土曜日に開催しました。



上半期活動報告

京都めいぷるワイズメンズクラブ 会長 赤木 美栄子



今期のクラブ副主題「地域に根付いた奉仕活動を」というスローガンにのっとり、8月例会にて支援先の京都市民福祉センターと積慶園への事業助成金・教育福祉基金贈呈に始まり、特に、積慶園園児とは日本海キャンプにともに参加しました。目の前はすぐ海、広い芝生ありプールもありフィールドアスレチックありと園児と日ごろの喧騒を忘れて遊び呆けました。寝食をともにしかわい笑顔に癒されてきました。また、11月には、園の「you・友・フェスタ」に参加し園児の舞台発表を鑑賞したり、力作の展示品を見たり、人気NO.1の「めいぷる焼きそば」の販売に汗を流しました。12月には、クリスマスプレゼントを贈呈。同12月に、スペシャルオリンピック クリスマス会に参加し賛助金を贈呈して参りました。

YMCAには、11月、クラブ発足当時より関わっている学園祭「YMCA祭」に参加することを期の始まる前より年間スケジュールに取り入れておりましたので急遽提案されましたワイズデーには、サポート先の市民福祉センター 西陣会・積慶園より20数名参加をいただき、積慶園 乳児院の職員の方には人形劇を上演していただき何とか形が整いました。

上半期 微力ではありましたが、3施設へご奉仕でき、園児・学生たちと楽しくかかわれた事、そして 何よりも園児の屈託ない笑顔を見られたことが一番の喜びです。ただひとつの心残りが、ワイズデーと日程が重なったためYMCA学園祭に満足いく奉仕が出来なかったことが上半期 唯一の心残りであります。



京都キャピタルワイズメンズクラブ 会長 山田 英樹



【YMCAサービス】Yサアワー例会 YMCA総主事のご講演
献金の意味や使途に関して学ぶ、新メンバーの理解深まる

【地域奉仕環境】ふれあい広場 平城遷都1300年祭
25年間続く事業、京視協やYMCAこおろぎと協働

【交流】他部会へ西日本区大会のアピール
新メンバー含め毎回10人以上の参加

【ファンド】お米ファンドに挑戦

じゃがいもに続くファンド事業の柱を模索、来年へ

【地域奉仕環境】ベテスダ祭り社会福祉法人バザーお手伝い
昨年お休みしてパワーアップ、屋台プロの域に

【地域奉仕環境】京都部主催のワイズデー 模擬店出店参加
皆様ご存じのワイズをアピールするよいイベント

【YMCAサービス】リトセンオータムフェスタへの参加
飲み物コーナーを担当、体格良いが綱引き弱い

【ドライバー】お楽しみ音楽例会京都交響楽団の弦楽四重奏
本物の音楽に触れる貴重な例会となりました

【EMC】2名の新入会メンバー（入会式は1月に開催）
目標としている5名へまずは2名入会

【YMCAサービス】YMCAわんぱくチャレンジ発達障害児
サポート

昨年から取り組み始める、もっともYMCAが理解できる



上半期活動報告

京都プリンスワイズメンズクラブ 会長 森 伸二郎



前期の活動として特筆すべき事は、西日本区理事を京都部から輩出している事もある、登録料の半分のクラブ負担としたことで、8月の横浜国際大会へは、3名のマーシャルを輩出し、10人のメンバーが参加できたことです。

今期のプリンスクラブは、「一人が一人を誘ってメンバー倍増」を掲げ、持てる力をメンバー倍増にのみ専念しています。前期は、サバエワーク、部会、3クラブ合同例会、ワイズデーと、自クラブの都合だけで例会を企画出来ない期間であったにも関わらず、ゲストスピーカーをお迎えしての例会を毎月1回は開催することができ、延べ21人のメンバー候補者を例会にお迎えすることができました。しかし、現時点では1名の入会者を迎えただにすぎません。前期、種はいっぱい蒔きました。これからの収穫が楽しみです。



京都センチュリーワイズメンズクラブ 会長 平井 一郎



早いもので上半期が過ぎまじいよいよ残りも半年となりました。さてふり返って見ますと、2010年7月6日(火)ハートンホテル京都例会場にて会長交代式・総会・役員会を開催しまして、いよいよ2010-11年のスタートとなりました。

7月15日(木)キックオフ例会で福寿園の伊藤明子講師をお迎えし「お茶の歴史と製法、淹れ方実践」を学びました。8月5日(木)～8日(日)は横浜国際大会で5名参加しまして貴重な体験をし、翌日の9日(日)はメルパルク京都にて、2008年8月～9月に掛けて、当クラブ片山亜紀コメットが、国際プログラムであるSTEPにてカナダを訪問され、今回国際大会にこの時重紀ちゃんのホストファミリーとして、お世話頂いたHallさんのメネットとセントラルカナダ区のメンバーが参加、京都を訪問されましたので、交流会を設けました。8月16日(日)はガーデンホテルで、中華料理を屋上にて大文字鑑賞例会を持ち、過ぎ行く夏をすごしました。8月22日(日)は毎回2回訪問しています白川学園夏祭りでフランクフルト出店をやり、9月12日(日)リーガロイヤルホテル京都にて京都部部会。10月2日(土)鴨川トーチウォークと続き、10月21日(木)10月例会では、桐畑珠里講師にて「二本建て懐かしい紙芝居と落語の夕べ」今は懐かしい紙芝居を現代に蘇生させる若き女性紙芝居作家、実に落語も器用にこなす地元京都出身のパフォーマンスを楽しみました。11月7日(日)国際協力街頭募金、11月14日(日)オータムフェスタと続き、11月18日(木)11月例会、講師は五十嵐雪佳氏(和菓子の歴史)・杉山早陽子氏(生菓子製作実演)と二人の講師で、京菓子の神髄を味わいました。12月24日(金)は楽しいXマス例会で熟年のハワイアンバンドとフラダンス、他にオークション等有り、Xマスイブの夜を共に楽しく過ごす事が出来ました。

下半期もがんばりたいと思います。



上半期活動報告

京都ウイングワイズメンズクラブ 会長 中村 裕一



6月30日 ギブ・キッズ初夏のこどもコンサート支援【Yサ】
京都府立医大子供病棟（8名）長期入院、療養中のこども達とその家族にミニコンサートで楽しいひと時を過ごしてもらった。

8月5日 キンポワイズメンズクラブコメット交換留学ホームステイ送出【Yサ】ホストファミリー宅（1名）韓国金浦クラブとのコメット 交換留学。ホームステイを通じて異文化交流を計り学ぶ。

8月21日～22日 青い空と白い雲のキャンプ【Yサ】サバエキャンプ場（30名）病気の子供達とその家族の為にキャンプ支援。当クラブのメイン事業です。流し素麺・陣太鼓・バーベキュー・ゲーム・キャンプファイヤー・熱気球・ポート

8月28日 成望館上鳥羽ミニふれあいまつりサポート【CS】成望館（20名）授産所のハンデをもった子供たちと地域の人々の交流お祭り支援。フランクフルト・かき氷

11月16日 京大病院小児科病棟秋祭り支援【Yサ】京大病院小児科病棟プレイルーム（9名）京大病院に長期入院している子供達と一緒にミニ屋台でゲーム等を楽しんでもらった。

10月21日 ギブ・キッズ秋のこどもコンサート支援【Yサ】京都府立医大子供病棟（8名）入院中の子供達に生のバンド音楽と寸劇をプレゼントすることによってひと時一緒に楽しむ。

9月20日 衣笠授産所バザーサポート【CS】金閣寺衣笠授産所（24名）衣笠授産所の活動支援及び物品販売による収益金の寄付。衣服・ワイン・花 販売

11月3日 ワイズデー【CS】七条交通公園（26名）白百合会60名、成望館28名 物品販売。

12月19日衣笠授産所マリアの会クリスマス会【CS】ホテル日航プリンセス京都(14名)衣笠授産所のクリスマス会のサポート及び進行補助。

12月22日 成望館クリスマス会【CS】成望館（2名）成望館のクリスマス会のサポート及び進行補助。

上半期は2名入会、1名退会の40名でした。今後もメンバー増強続けたいと思います。ジャガイモ販売のファンド益が非常に少なくファンド資金集めに苦労してます。「先ず出来る方法から考えよう。」



京都洛中ワイズメンズクラブ 会長 大本 正夫



上半期のクラブ活動を月別にまとめさせて頂きました。メンバー数の少ないクラブとして、少しでも例会を盛り上げるべく、又、講師の方もお招き出来るように合同例会を多く企画致しました。

そして又、養護施設に対しても、虐待という現実の中で園児が増加しておりますが、我がクラブで出来る範囲のサポートに積極的に取り組みました。

7月 サバエキャンプ場の開設ワーク作業。

8月 養護施設『つばさ園』の園児20名と先生方3名をサバエキャンプ場に招待。カヌー遊びやバーベキューパーティ、すいか割りなどで一日楽しんで頂きました。又、お盆に親もとへ帰れない児童の為に、松尾橋にて児童15名と花火大会を開催しました。

横浜の国際大会にて、台北大橋クラブの7名の方とのIBC懇親会を開催しました。

みやびクラブと通常合同例会開催しました。

10月 ファンドジャガイモ等の販売。

野外例会として、美山のかやぶきの里へ。

11月 ワイズデーの協力。リトセンオータムフェスタへの参加協力。国際協力街頭募金への参加。

12月 クリスマスロビーコンサートにて、『ハーモニカ演奏会』の企画協力。

初めて、4クラブでの合同クリスマス例会。



上半期活動報告

京都エイブルワイズメンズクラブ 会長 白濱 廣史



七月からの半年の過ぎるのが早かった事、今期のクラブはメンバーの増強と言う事を目標にスタートしたのですが、気が付けばもう二月に成ってしまいました。通常の例会をこなすのにバタバタしてたと思います。例年と違う一番の出来事は、ジャガイモファンドの売り上げが三分の一に減った事です。ジャガイモの価格は我々ではどうする事も出来ないで、仕方がないと言えば仕方が無いのですが、ジャガイモでの売り上げは直接に特別会計と各委員会の活動に影響しますので、委員長様にはご苦勞をお掛けしています。

例年に無い特別例会と言え、歌声広場例会が有ります。宇治の障害学習センターのホールを貸し切って百五十人程の人に来て頂いて、行う事が出来ました。今期は試験的に開催したのですが、出来ればこれからも少なくとも年に一度は開催出来ればと思っています。又、始めての試みをした例会として、四クラブ合同クリスマス例会が有ります。クリスマス例会と言え、毎年単独でしてましたが、今期はプリンスクラブさんからお誘いを頂き、メンバー数の少ないクラブ同士が集まると言う事で、プリンス・洛中・ウエル・エイブルと血の繋がりの無い四クラブで五十人ほどが集まって盛大に楽しく行う事が出来た事は有意義であったと思います。下半期はメンバーの増強にこれまで以上に力を入れて行きたいと思っています。



京都グローバルワイズメンズクラブ 会長 上原 康



今期も例年通り6月27日開催のリトセン夏季準備ワークに14名のメンバーが参加しての幕開けとなりました。9月5日リトセン秋季ワークでは昼食の担当を引き受け、前日より泊り込みでの作業となりました。部会の準備で忙しい中メンバー 20名、メネット4名が参加。昼食の配膳・厨房の片付け・グローバルキャビン周りの草刈と頑張って頂きました。9月12日開催の第15回京都部部会では京都部をはじめ、西日本区の役員の皆様そして各クラブより430名ものワイズメン・メネットの皆様にご登録頂き感謝申し上げます。今回2度目のホストを務める事となりましたが、メンバー一同初心に戻り手作りで心のこもった部会を目指して、開催直前まで幾度も打合せを重ねて参りました。一部式典、二部京都府警察本部の上原忠晴様の講演そして、三部懇親会でのアトラクション等で楽しんで頂いた事と思います。多くの方々よりお礼のお言葉を頂き、メンバー個々の自信と結束力が高められたイベントとなりました。9月22日国際CS委員会でチャリティーゴルフを開催。収益金を今期もカンボジア・クロサンクル小学校継続支援としてノート・ペン・各種の本を寄贈することが出来ました。10月にはメンバー増強を目指し、同志社大学教授の村田晃嗣先生をお招きしてのオープン例会を開催いたしました。63名ものゲストの皆様にお越し頂き、メンバーを含め総勢111名参加の例会となりました。11月3日のワイズデーにはメンバー 36名、メネット3名、コメット8名が参加。模擬店での豚汁・おにぎりの販売、あてもの・スマートボール・金魚すくいと、多くの出店協力ステージでのライブの出演協力をさせて頂きました。21日修光学園修光祭ではメンバー 25名、メネット3名、コメット3名が参加。模擬店の協力、あてもの、福引を行い園生の皆様との交流を深めました。その他様々な例会の開催、奉仕活動に参画。メンバーの皆様にはご負担をおかけしましたが、充実した上半期を終える事が出来ました。心より感謝いたします。



上半期活動報告

京都みやびワイズメンズクラブ

会長 堀 晴 美



例年通りリトセン夏季開設ワーク、サバエ開設準備ワークから18期がスタートしました。みやびクラブが支援している、視覚障害者授産施設洛西寮祭には焼きそば、かき氷、フライドポテトの模擬店を出店し売上を寄贈しました。キックオフ例会に新山西日本区EMC主任、河原EMC主査に立ち会っていただき、2名の新入会員の入会式を執り行いました。みやびクラブにとって何年ぶりかの入会式でした。また、奈良クラブの粕谷会長、ゲストスピーカーとして草野ワイズ、メンバー候補2名をお迎えして総数23名のにぎやかな例会となりました。8月には洛中クラブの大本会長にお声をかけていただき、洛中クラブを訪問しての合同例会でした。クラブ間の交流を深めることができ有意義な例会でした。

「鴨川を美しくする会」の鴨川納涼まつりに模擬店を出店しワイズメンズクラブをアピールしました。横浜国際大会には4名のメンバーが参加しました。9月にはリトセン秋季準備ワークで汗を流し、京都部部会では次期部会を福知山で開催することを福知山、みやび両クラブメンバー全員でアピールしました。11月の部長公式訪問では、1名の新人会員の入会式を執り行いました。奥谷EMC委員長の大活躍で今期3人目となります。まだまだEMC委員長の活躍は続く予定です。ワイズデーでは出店、洛西寮出店、はるか学園から出店と子供達に「沖縄舞踏エイサー」を演じてもらいました。リトセンオータムフェスタ、国際協力募金への参加、クリスマス例会でははるか学園の子供達、洛西寮の職員さん、リーダーを招待しました。小さなみやびクラブですがメンバーも増え、来期部長輩出、京都部部会ホストと大きな未来に向けてがんばっています。皆さん！福知山へ来てくださーい。



京都トップスワイズメンズクラブ

会長 倉 卓 也



トップスクラブでは、今期の目標を『メンバー増強』として活動しています。半期を終えた時点で7名の新入会メンバーを迎え、1月現在36名となりました。新入会メンバーも増えたことで、一緒にもう一度基本に立ち返り各事業に取り組んでいます。

Yサユース事業ではリトセン準備ワークに新メンバーも多数参加し、オータムフェスタではコロッケ販売をしました。地域奉仕環境事業ではサポート先のぐんぐんハウスの秋祭りにステージ設置の協力と焼いも販売で参加。京都部の事業にも積極的に参加しました。EMC事業では新メンバー増強に向けて委員長を筆頭に色々なアイデアをだして活動。夏には海底アウトドアを開催し家族で楽しみました。ファンド事業では昨年の異常気象によりジャガイモファンドが心配されましたが、委員長の様々なアイデアにより予定収益を半期で早くもほぼ達成しました。交流事業ではDBC先の柏クラブと横浜国際大会会場で交流し、IBC先の韓国西面クラブとは1月に韓国にて交流会を開催します。プリテン事業では新メンバーも増えたので新旧メンバーの自己紹介も兼ねて『1枚の写真』記事を連載し相互理解に努めています。

ドライバー事業では7月キックオフ、8月納涼ビアホール例会、9月部長公式訪問、10月茶道例会、11月ワイン例会、12月クリスマス例会を開催しました。ゲストが参加して楽しく為になる例会を心がけてます。

ビジョン委員会では新入会メンバーのフォローについてや次々期京都部部長や次々期西日本区地域奉仕主任輩出に伴うクラブの方向性などを議論しました。

メネット会ではエコキャップ運動を行いペットボトルのキャップを回収しエコキャップ推進協会に寄贈しました。後期も引き続き各事業委員会で楽しく活動します。



上半期活動報告

京都トゥービーワイズメンズクラブ 会長 岡田正義



トゥービークラブにおいて上半期最大の事業はなんといってもZEROクラブをチャーターしチャーターナイトを開催することができたことです。DBCクラブである熊本ジェーンズ、大阪なかのしまクラブはじめ、京都部、西日本区の多くのワイズに祝っていただき、感謝と感激の事業でありました。そしてまたそれにあわせてジェーンズクラブのメンバーと市内観光等交流を楽しみました。また大阪なかのしまクラブと合同クリスマス例会を開催しました。チャーター記念としてリトセンのウッドデッキの改修に数年分の予算をかけて、当分改修の必要のない丈夫なデッキをと、業者の手を借りずにメンバーの日曜大工的作業で、在来のデッキの撤去からはじめて建設が現在進行中ではありますが、きっとリトセンを利用される方々には喜んでもらえる仕上がりになるものと確信しております。

府立医大子ども夏祭りのサポートを南観音山保存会の祇園祭お囃子とともに重度の病の子どもたちにゲームを提供してちょっぴり祇園祭気分を楽しんでいただきました。夏季、秋季リトセン準備ワークにそれぞれ10名程度のメンバーが参加いたしました。

ワイズデーには出店はできませんでしたがメンバー6名、ふれあいの里2名の参加で、ふれあいの里からは、陶器の販売をしていただきたいそう喜んでいただきました。

上半期においては3名の新メンバーを迎える事ができましたが、下半期に向けては更なる新メンバーを迎えられるよう、またチャーターの意義が損なわれる事の無いように、後半期も楽しく価値あるワイズライフを心がけて行きたいと思います。



京都東稜ワイズメンズクラブ 会長 三科仁昭



「YMCAサービス」として10月例会にてリーダー3名にお話いただきました。普段は交流がなかったのですが、直接聞くことで活動について理解を深めました。挫折、苦悩、喜びと心温まる例会でした。

またYIA事業と位置付けて「あしなが学生の会OB」との交流を続けています。クリスマス例会では、現役・OBの5名の方が参加。普段の活動などお互いの理解を深められました。

リトリートセンターで年2回食器洗浄（油汚れが残っているため）をしています。

「地域奉仕」では、祇園祭と宵山でのごみ拾い活動。障害のある人もない人も一緒に走る京都てんとう虫マラソンに主催団体として参加しました。引きこもりの女性と農業青年との交流を描いた映画「アンダンテ 稲の旋律」の山科地域での上映会に協力しました。またワイズデーに出店し「志津川福祉の園」にも出店してもらい喜んでいただきました。

毎月の地域のごみ拾い（クリーン例会）は続けています。EMC事業として12月にふれあいウォークとしてゲストも含め25名で伏見の街を歩きました。普段は何気なく歩いている場所にも跡地などがあり歴史に触れることができました。名古屋グランパスクラブからも参加いただきました。

後期 入会予定もあり、これからの活動にも力を入れていきたいと思っています。



上半期活動報告

京都ウェルワイズメンズクラブ

会長 上野晃平



上半期も終わり、我がウェルクラブは少人数ながらYMCAをがんばってサポートしてきました。

7月のサバエキャンプ開設ワークの外周撤去とセメント張り

8月のソラシドキャンプのお手伝い、9月の秋のリトセンキャンプワーク

11月のオータムフェスタ、12月クリスマスキャロリング

内容はかなり充実して事業活動をしています。他にワイズデーではウェルクラブお馴染の揚げたこ焼きを出して喜ばれていた話を聞いてメンバー一同大変嬉しく感じています。

下半期もウェルクラブはYMCA事業をサポートして参ります。後は何とかメンバー増強につなげれる取組を考え、ウェルクラブ再生に向かって行こうと思っています。



京都ZEROワイズメンズクラブ

会長 高倉英理



2010年8月29日チャーター、27名のメンバーで新たなスタートをきりました。キーメンバー4名というなかで、試行錯誤を繰り返しながらも月2回の例会を開催。別にEMCハッピーアワーというゲストを囲んでの飲み会もほぼ毎月行って来ました。ブリテンも9月号から発行、京都部部会でみなさまにお渡しすることが出来ました。11月オータムフェスタではYサ委員土橋さんの案による土壁作りの体験コーナーを実施しました。子どもも大人も土に触れ楽しんで頂きました。

下半期は次の4つの目標を掲げています。

1. メンバー数を40人にする。
2. リトリートセンターに石釜とおくどさんを作る。
3. ファンド&EMC100人例会を開催する。
4. DBC締結に向け阿蘇クラブを訪問する。

個性派揃いのZEROクラブ、考えも思いも様々です。チャーターから半年が過ぎ、それぞれの思いを率直にぶつけあえるようになってきました。何よりみんなが、このクラブでの人と人とのつながりを大切に、そして楽しんでいることが私の最大の喜びです。残りの5ヶ月でこの4つの事業を実行するのは、とても大変です。もう少しゆっくりやろうやという声も聞こえてきますが、この第一期に無理をしてでも、やり遂げたいのです。その苦勞を、その感動をメンバーとわかちあいたいのです。そのうえで大西次期会長へと引き継ぎたいと思っています。

メンバーと共に楽しみながら、親睦を深めながら、ぜひとも実現したいと思っていますので、みなさまご指導、ご支援よろしくお願い致します。



下半期に向けて



京都部 次期部長
前 登

はやいもので、京都部次期部長として今期役員的一端に名前をつらね半年以上が過ぎました。

身近に京都部の役員の皆様と活動をともし、あらためてワイズ活動にたずさわる皆様のご苦勞を感じるしだいです。

「準備はできる限り早いほうが良い」「コミュニケーションは1回でなく複数回の確認とコンセンサスが必要」こんなことが、今までの活動実感でしょうか。京都の18クラブ、ワイズメンバー 470名を引きいていく現京都部キャビネットの皆様のご苦勞にあらためて感謝いたします。

部として単年度にできることは限りがありますし、西日本区とのパイプ役としての部の役割もあります。こんな状況のなかで、京都部のさらなる発展はどうするかと展望して、次期の部長標語は「志を共有し、小さな1歩大きな前進」、副題は「思いやりと感謝の気持ちで粘り強く」とさせていただきます。

現在の日本の状況をふまえ、ワイズメンの活動を推進する部としての役割を原点から見直し、京都のワイズメンバーの（ワイズメン精神の）少数の意思を尊重しつつ、多数の意思をまとめ導くことができれば、京都部のさらなる前進の礎となるでしょう。まずは第一歩からとの思いです。

副題では「思いやりと感謝の気持ちで粘り強く」とさせていただき、京都部のメンバーの一人一人が、他ワイズメンバーのことを思いやり、感謝の気持ちを持って接することが、自クラブだけではなく全クラブの発展に結びつく土台であると感じております。



京都部 直前部長
山 中 將 平

上半期の京都部役員、各クラブのご努力に感謝致します。毎年京都部の事業、プログラムの大半が上半期に集中し、上半期をどう乗り越えるかが部運営のキープポイントとなっています。上半期、部役員の皆さんが力を合わせ、部会、新しい企画で開催されたワイズデー等々、多くの事業を終えられ、大きな成果を上げ、京都ZEROクラブのチャーターをはじめ、京都各クラブの活発な活動、活性化も感じました。次期京都部も始動している今、この成果をどう下半期につなぎ、次期へ引き継いで行くかが重要です。上半期の反省点としては、京都部と各クラブとのコミュニケーションがやや不足していたのではないかと思います。京都部は部全体が活性化するよう様々な事業を行ないますが、その事業に参加、協力するクラブにはそれぞれの方針や事情があり、18クラブが同じ土俵で活動することは難しい問題です。部は協力を依頼する事業の情報、内容等をできる限り早く各クラブに伝え、各クラブと充分協議し、互いの立場を考え、コンセンサスを得ることが重要ではないかと思えます。下半期、更なるご努力で京都部、各クラブが当初の目標を達成され、有終の美を飾られることを期待しております。



京都部 監事
藤 田 寿 男

阪田部長の「ワイズにビジョンを・・・」という想いを実現に向けてスタートした'10～'11期も早や半年が過ぎました。少ない予算の中、多くの事業を役員の方々と一致協力しながらこなしてい

かなければならないことの大変さは誰よりも理解しているつもりですが、それぞれにまた違ったご苦勞を重ねてこられたことと思います。今はもうすでに下期に入っているところですが、今期の京都部はいくつかの新しい試みへの取り組みに意欲を燃やされ、各クラブの会長さんからも多くの提言をいただきながら素晴らしい成果を上げられたものと確信しています。下期はこれらの足跡をきっちり次の前部長体制に引き継いでいくことが、残された事業推進に劣らず大切なことと思います。部の役員として4年目の最終コーナーとなる、残り数ヶ月の監事の役割を果たすべく、部の活動のスムーズな運営と各クラブの事業推進がうまく噛み合っていくよう、役員会・評議会あるいは部の事業への参加を機に、微力ながら努力していきたいと思っています。



YMCAサービス・ユース事業主査
中 村 誠 司

昨年末にYサ主査を任命され約一年、期が始まって半年が過ぎました。リトリートセンター夏季秋季ワーク・サバエキャンプ場ワークや国際協力街頭募金・リトセンオータムフェスタ・クリスマスロビーコンサート・キャロリング等たくさんの事業がございましたが無事終えられたのも皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。また緊急募金を行わなければならないような災害が世界で無かった事もとても幸せに感じます。たくさんのメンバーの方から声をかけて頂きアドバイスを受け、たくさんの事を勉強させて頂きました。

下半期にも車いす駅伝やリトセンチャリティーゴルフ・YYフォーラム・夜桜フェスタ、そして最後に京都YMCAとワイズメンズクラブ京都部との共催のかがわチャリティーランなど数多くの事業が行われます。全ての事業において成功を収められますよう、皆様のご協力よろしくお願いいたします。



地域奉仕・環境事業主査
牧 野 万里子

京都部各クラブの皆様方のご協力のおかげで、数々の行事を無事に終えることが出来ましたことに、心より感謝いたします。11月3日京都部ワイズデーは今期の新しい取り組みでもあり、何かと不安なことばかりでしたが、皆様方にご指導ご協力いただき大盛況で終える事が出来ました。ワイズメン・YMCA・サポート施設・地域の方々が触れ合うことのできる素晴らしい機会になったと思います。1月24日の京都知的障害者福祉施設協

下半期に向けて

議会開催クラシックコンサートのサポートにつきましても、皆様方にお力添えをいただき、参加施設の方々に大変喜んでいただく事が出来ました。この2つの行事につきましては、京都部としても初めての取り組みで準備の段階から御迷惑をおかけしたこと心よりお詫び申し上げます。また第8回CSチャリティーボウリング大会に169名と多くの方々にご参加いただきありがとうございました。残り数カ月は、各クラブで取り組んでおられるCS事業に協力ができればと考えております。各クラブ様からのCS事業の積極的なアピールをお待ちしております。今後も京都部各クラブの皆様方と一緒に地域奉仕事業を共有しながら、楽しく交流を計りたいと思っております。宜しく願い申し上げます。



EMC事業主査
河原正浩

今期EMC事業主査をお受けし、京都部500名突破を目指し（目標555）スタートしました。

7月にはEMC懇談会を開催させて頂いた所50名以上のメンバーさんにお集まり頂き、各々のテーブルにおいてメンバー増強についてのワークショップ、又各テーブルにおいて結果を熱く語って頂き、皆様のEMCに対する熱意を感じられた懇談会でした。

期首440名でスタートし、8月には6年振りに新クラブが誕生。京都部18クラブになり12月集計において475名と退会者もありましたが35名増で、感謝申し上げます。

2月25日（金）メルパルク京都においてEMCシンポジウムを開催致します、残り5ヶ月ですがもう一度メンバーの皆様へ増強をアピールしご理解、ご協力頂けるように考えています。何とか500名突破が出来るようご協力お願い申し上げます。



ファンド事業主査
小野真一

今期の開始前から 前年度のファンド事業・今期の「じゃがいも」を主としてクラブ内ファンドの活動報告などアンケートのお願いを致しましたが 皆様のご理解を頂きましたことを感謝申し上げます。後期のファンド事業は 各クラブの負担軽減を目的とした「使用済み切手」の京都部一括送付をすでに行いました。2月15日までのBF献金の京都部全てのクラブの目標達成及び一人でも多くのEF献金のお願い 3月15日のJWF献金のお願いをしたいと思います。また6月の評議会においてご依頼のありました BF・EF・JWFの活用状況を各クラブに開示いたします。そして今期の目標であるクラブ間のファンド商品の情報交換・活用を進めたいと思っています。

今後におきましては BF・EF・JWFのより深い理解を頂き より有効な活用ができる事を目的としてその活用方法などの前向きな論議がクラブ内でも活発に行われることを希望します。



交流事業主査
石田行雄

1月28日～1月30日にトップスクラブが、IBCを締結されている韓国釜山西面クラブ（2006年4月7日締結）を訪問させて頂きました。大変な歓迎をうけまして、トップスクラブと西面クラブの素晴らしい関係を見せて頂きまして大変感動致しました。

京都部でIBCを締結されていないクラブ（みやびクラブ・他クラブ）のお手伝いができればと考えております。是非とも私と同じ感動を各クラブの皆さまにも味わって頂きたいと思います。

出来れば、次年度交流事業主査のウイングクラブ今村隆宏ワイズに御協力を賜り、まだIBC・DBCを締結されていないクラブ会長様・交流委員長様とIBC・DBC締結にむけて、たのしい食事会を開きたいと思います。



広報事業主査
西堀和之

現在、療養中の為、未稿となっております。



メネット事業主査
柳田はるみ

活動を始め半年が過ち、多くの方々の優しい心と思いやりに触れる事が出来ました。

7月始動と共に13日には京都部メネット交流会を開催。今期国内プロジェクト「豊島神愛館」への支援の理解と協力をお願いし、食事をしながら楽しく交流する時間を持ちました。9月12日合同メネット会に於いては神愛館館長石原正彦様をお招きし、施設の方針や現状・親の事・子供のしつけ・虐待が増え続けている現在など、心痛む内容ではありましたが、意義のある講演をして頂きました。同じ日京都部部会が催され、メンの皆様からも多くの支援金が集まりました。西日本区主任へ支援金をお渡し出来た喜びは、メン並びにメネットの皆様心に心より感謝致して居ります。又部長訪問随行をしたクラブに於いては、支援金達成の為に“がんばれ”とお力添えを頂き勇気づけられました。目標額まであと僅か、私が果たせる役割をあと半年目標に向け努力したいと思っております。



京都部書記
高橋秀樹

半期を終え、部の舵取りの難しさをあらためて感じております。しかしながら、自分なりに部の役割・存在意義を再認識し、怯むことなく、ぶれることなく、信念を持って役務を全うする所存であります。個々のクラブに対し画一的に何がベストかを括る

下半期に向けて

ことはできませんが、情報を共有し、互いが刺激を受け合い、切磋琢磨する中にクラブ発展のヒントを得る事は重要であると思います。部や区という組織はその事を強制するのではなく、平等に機会を与え、情報を伝え、方向性を示す役割を担っていると私は考えています。部が主体となり事業を推し進める必要は全くありませんが、部が行っている事業にはそれ相当の意味がある事はご理解いただきたいと思います。時代と共に無意味となった事業もあるかもしれませんが、現在の京都部が在るのは先輩ワイズメンのご努力によりそれらの事業が発案され、受け継がれてきた結果でもあります。まさに現在の日本の縮図を見ているようですが、逼迫した部財政の中で事業仕訳も必要であることは確かです。ただ、それと同時に、今期部長主題にありますように、ビジョンをもって積極的に新たな事業や課題に取り組む姿勢は組織の維持発展に不可欠であると考えます。少なくとも私は部長主題をそのように解釈しています。限られた時間の中で言葉の足りない部分も多々あるかと思いますが、引き続きご理解ご協力を賜ります様よろしくお願いいたします。



京都部会計
紺 谷 昌 丘

上半期を皆様のご協力のお蔭で無事終えることができましたことを心より感謝申し上げます。京都部での活動を通じて、京都部の会長の皆様や役員の方々のお話やお人柄にふれ、クラブを超えた交流をはからせていただきました。各クラブ・各人それぞれの思いや使命感を持ち、素晴らしい活動をされているなど再確認させていただきました。下半期もまだまだ重要な事業が続きます。皆様のご協力を得ながら会計を頑張りたいと思いますので何卒宜しくお願い申し上げます。そして次期へとしっかり引き継いでまいりたいと思います。



京都部事務局長
柳 坂 皓 一

昨年の次期役員研修会を受講して早一年が経過しました。その後準備役員会等で各役員の方々と協議し、京都部第15期活動計画を作成・運営してまいりました。クラブ会長様も同じだと思いますがこの準備期間が一番忙しかったように感じます。事務局長として各クラブの会長様との通信連絡や資料作りに鋭意努力してまいりました。この間に多くのワイズメンの方々とお知り合いになれ、また各クラブの考え方や活動を知ることが出来ました。残り半期も皆様のお役に立てるよう頑張っていく所存です。役員会の資料・評議会の資料や部報の発行等に取り組んでまいります。今後とも役員やクラブ会長の皆様のご協力をお願い申し上げます。

京都部 10～11 年度 上半期の歩み

6月20日	第1回評議会
7月2日	第1回部役員会
20日	部長公式訪問 京都キャピタルクラブ
22日	部長公式訪問 京都ウエストクラブ
31日	第2回部役員会
8月10日	部長公式訪問 京都クラブ
18日	部長公式訪問 京都グローバルクラブ
23日	部長公式訪問 京都めいぷるクラブ
29日	京都ZEROクラブチャーターナイト
9月3日	第3回部役員会
8日	部長公式訪問 京都トップスクラブ
12日	第2回評議会
10月1日	第4回部役員会
12日	部長公式訪問 福知山クラブ
13日	部長公式訪問 京都パレスクラブ
14日	部長公式訪問 京都東稜クラブ
26日	部長公式訪問 京都エイブルクラブ
11月4日	部長公式訪問 京都ウイングクラブ
5日	第5回部役員会
10日	部長公式訪問 京都トゥービークラブ
17日	部長公式訪問 京都みやびクラブ
25日	部長公式訪問 京都洛中クラブ
12月1日	部長公式訪問 京都プリンスクラブ
3日	第6回部役員会
9日	部長公式訪問 京都ZEROクラブ

下半期予定

1月7日	第7回部役員会
9日～10日	西日本区次期役員研修会
24日	第20回「クラシックコンサート」の集い
2月4日	第8回部役員会（現・次期合同）
6日	京都部第8回チャリティーボウリング大会
13日	第3回部評議会
19日	創立122周年記念会員集会
20日	車イス駅伝
25日	EMC事業委員会懇談会
3月1日	部報第2号発行
4日	第9回部役員会
6日	YMCAリトセンチャリティーゴルフコンペ
12日～13日	次期会長・主査研修会
13日	卒業リーダー祝会
4月1日	第10回部役員会
16日	京都パレスクラブ40周年記念例会
17日	YYフォーラム
17日	リトセン夜桜フェスタ
5月6日	第11回部役員会
22日	チャリティーラン
6月3日	第12回部役員会（現・次期合同）
11日	西日本区大会 代議員会
12日	西日本区大会
19日	10～11年度第4回部評議会
19日	11～12年度第1回部評議会
30日	部報第3号発行

次期役員・クラブ会長 決定

前 登次期会長のもと、2011～2012年度、京都部を率いて頂く役員の皆様が決定致しました。

京都部 2011～2012年度 役員

役 職	氏 名	クラブ名
部 長	前 登	京都みやび
直前部長	阪 田 民 明	京都グローバル
次期部長	船 木 順 司	京都トップス
監 事	山 中 將 平	京都洛中
書 記	森 泰 弘	京都みやび
書 記 (事務局長)	有 澤 泰 伸	京都みやび
会 計	岡 崎 保 則	京都みやび
統括連絡主事	加 藤 俊 明	京都 YMCA
Y サ・ユース事業主査	伊 藤 剛	京都トゥービー
地域奉仕・環境事業主査	堤 雄 次	京都パレス
EMC 事業主査	萩 原 隆 人	京都グローバル
ファンド事業主査	吉 田 忠 文	京都センチュリー
交流事業主査	今 村 隆 宏	京都ウイング
広報事業主査	倉 田 正 昭	京都
メネット事業主査	山 中 真理子	京都洛中

2011～2012年度 クラブ会長

クラブ名	会長名
京都ワイズメンズクラブ	新 井 美 子
福知山ワイズメンズクラブ	足 立 長 逸
京都パレスワイズメンズクラブ	森 田 美都子
京都ウエストワイズメンズクラブ	島 田 博 司
京都めいぶるワイズメンズクラブ	柴 田 信 幸
京都キャピタルワイズメンズクラブ	八 木 悠 祐
京都プリンスワイズメンズクラブ	岡 西 博 司
京都センチュリーワイズメンズクラブ	駒 谷 憲 美
京都ウイングワイズメンズクラブ	島 本 浩 晃
京都洛中ワイズメンズクラブ	太 田 雅 彦
京都エイブルワイズメンズクラブ	梅 谷 隆 雄
京都グローバルワイズメンズクラブ	中 島 勝
京都みやびワイズメンズクラブ	武 本 聡
京都トップスワイズメンズクラブ	東 田 吉 未
京都トゥービーワイズメンズクラブ	石 井 康 史
京都東稜ワイズメンズクラブ	近 藤 勉
京都ウェルワイズメンズクラブ	松 田 博 一
京都 ZERO ワイズメンズクラブ	大 西 良 樹

皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

次々期 部長決定

2010年9月1日に告示しました次々期部長立候補につきまして、立候補者がございませんでした。京都部部則の定めにより、所定の手続きにより京都トップスクラブよりご推薦のございました「船木順司ワイズ」に次々期部長を、お勤め頂くことと決定いたしました。

京都部 第15回 部会決算

部会ホストの京都グローバルクラブより部会決算が京都部役員に提出され、審議の結果承認されました。

	項 目	決算額
収入の部	登録費 (@10,000 × 430 名)	4,300,000
	京都部補助金 441,000 - 13,480	427,510
	京都部評議会会場費	59,325
	収 入 合 計	4,786,835
支出の部	京都リーガロイヤルホテル支払	4,343,532
	京都リーガロイヤルホテル支払(評議会会場)	59,325
	公演・アトラクション・司会等	156,000
	事務費その他 (プログラム・名札他)	227,978
	支 出 合 計	4,786,835



次期 京都部 第16回 部会

ネクタイをはずして、上着を脱いで
スニーカーを履いて、爽やかな汗 キラリ

福知山に来てね！

京都駅八条口発 バスも出るよ！

日 時 2011年9月11日 (日)
会 場 福知山三段池公園総合体育館

ホスト：京都みやびワイズメンズクラブ
福知山ワイズメンズクラブ

詳細は近日中に発表！！乞うご期待多数のご参加をお待ちしております

2010.6.20 第1回評議会



2010.9.12 第15回部会 懇親会



2010.7.23 EMC懇談会



2010.11.3 ワイズデー



2010.7.26 国際書記歓迎会



2010.11.3 ワイズデー



2010.8.29 京都ZEROクラブチャーターナイト



2010.11.7 国際協力街頭募金



2011.2.6 CSチャリティーボウリング大会



2011.2.13 第3回評議会



ワイズメンズクラブ国際協会
第14回西日本区大会
 前夜祭 6月10日
2011年6月11日⑤～12日⑥
 大会・懇親会場 ウェスティン都ホテル京都
 〒605-0052 京都市東山区三条ヶあけ TEL 075-771-7111
 ホスト/京都キャピタルワイズメンズクラブ
 協カクラブ/京都エイブルワイズメンズクラブ・京都トップスワイズメンズクラブ・京都東稜ワイズメンズクラブ

What a Wonderful Y's
 一致団結 パレス100名を目指して

京都パレスワイズメンズクラブ
**40周年
 記念例会**
2011.4.16 SAT
 [PM3:00～登録受付 PM4:00開会]

会場：京都ホテルオークラ
 例会費：10,000円

申し込みは、クラブ単位でとりまとめているだけでいいです。
 お問い合わせ・お申し込みは、40周年登録担当 西枝 政 まで。
 メールアドレス palace@nishieda.com
 FAX 075-252-5552

3月20日(日)申込締切

<http://kyoto-palace.com>